

横浜本牧絵画館

Yokohama Honmoku Gallery



第7回作家・研究者支援プログラム

岩崎拓也 絵画作品展

秘密の花園

2.14^{Sat} ▶ 3.1^{Sun}

【開館時間】

10:00 ~ 17:00 (入館は 16:30 まで)

【休館日】 2.17(火)・2.24(火)

【観覧料】 一般 500 円 / 割引 400 円

(65 歳以上、障がい者手帳・三溪園入園券をお持ちの方)

〒231-0822

神奈川県横浜市中区本牧元町 40-7

TEL:045-629-1150

FAX:045-629-1151

公式HP:

<https://www.yh-g.org/>

関連HP:

<https://www.iwata-museum.org/>

「展示《秘密の花園》について」

展示にあたって



《制作風景》

3歳の姪が暗がりの一角を指差し、『あそこに、何かいるぞ!』と大騒ぎして戻ってきた。

私は冒険ごっこが始まったと思い、『えー! 怖いよ、捕まえてきてよー』と言った。

そうすると『あれはね、人間には悪さをしないよ、驚かしたらこっちに飛んでくるかも、静かにしてれば大丈夫だよ、前にも捕まえたこともあるから。みんなと仲良くなりたいんだよ。』と延々と喋りはじめた。まだ夢と現実、嘘と誠の境界もない幼い時代には沢山の物が見え、沢山の事がはっきりなしに起きていた。幼子にしか見えない幻の世界、大人が忘れてしまったその純粋な世界を私はもう一度見たいと思っている。私たち大人から見ればそれはフィクションの物語だが、当の本人からすればそれは現実である。

そして、そんな純粋で無垢な幼子だったとしても、未来には必ず大人になり、社会を知り、常識を学び、感動の世界はどんどん狭くなっていくだろう。

残念ながら私は、幼子のようにキラキラした純真無垢ではなく、常識を身につけた立派な大人になってしまったので、そんな世界をもう見ることができない。

今では霞がかった、純真無垢な世界に生きていた私を思い出し制作した作品群の展示である。

—岩崎拓也—

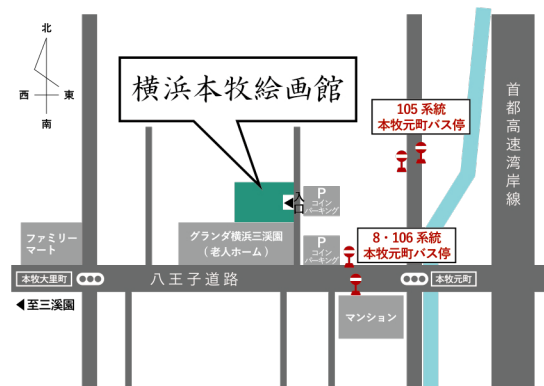
横浜本牧絵画館

Yokohama Konmoku Gallery

当館は、横浜の名勝「三溪園」に近く、絵を見ることが好きな方、絵を描くことが好きな方のための、具象絵画を中心とする私設美術館です。

岩田榮吉(1929-1982)

当館は「岩田榮吉」の作品を中心にコレクションしております。岩田榮吉は、東京藝術大学油絵科を首席で卒業し、その後生涯バリエーション豊かに制作を続けた画家です。フェルメールなどに代表されるオランダ 17 世紀絵画の影響を受ける一方、トロンブルイユ（だまし絵）を始めとして、伝統的な技法を用いた写実的な細密画を多く描きました。



※専用の駐車スペースはありません。(近隣のコインパーキングをご利用ください)
※車いす用の来車スペースが1台分あります。ご利用は事前にご連絡ください。



二次元バーコードにて当館の詳細な情報が見られます

公共交通機関からのアクセス

元町・中華街駅より

(東急東横線・みなとみらい線)

ホーム横浜寄りを上り、4番出口右方「山下町」バス停から
横浜市営バス8系統「本牧車庫前」行「本牧元町」下車
所要約30分・徒歩1分

横浜駅より

(JR各線、東急東横線、京浜急行、相鉄線、横浜市営地下鉄)

東口バスターミナルから横浜市営バス8系統・105系統
「本牧車庫前」行「本牧元町」下車
所要約40分・徒歩1分

桜木町駅より

(JR京浜東北線、横浜市営地下鉄)

横浜市営バス11番乗場から105・106系統
又は2番乗り場から8系統
「本牧車庫前」行「本牧元町」下車 所要約30分・徒歩1分

根岸方面より

横浜市営バス58・101系統「和田山口」で下車、
道の反対側の横浜市営バス4番乗場8・106・105系統
「本牧車庫前」行「本牧元町」下車
「和田山口」から所要約10分・徒歩1分



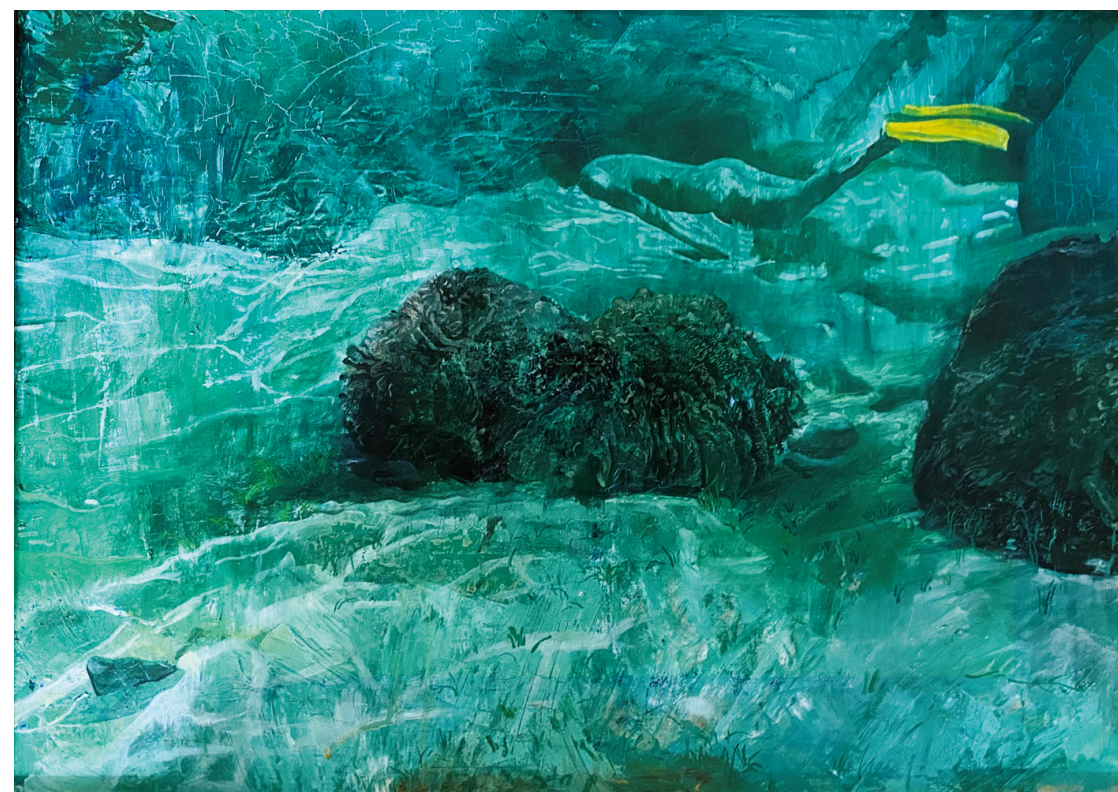
《unicorn》
2024 年 紙 / 鉛筆、ペン



《風景 +1》
2019 年 キャンバス / 油彩

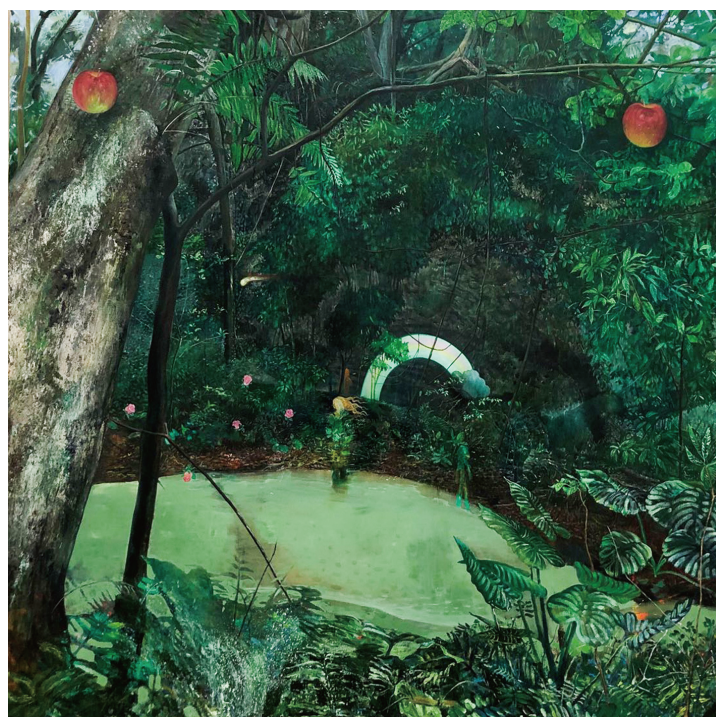


《秘密の花園》
2022 年 キャンバス / 油彩



《秘密の花園》
2022 年 パネル / 油彩

《秘密の花園》
2019 年 キャンバス / 油彩



秘密の花園

岩崎拓也 絵画作品展

作品紹介
※チラシ掲載作品は展示作品の一部です